

会員の皆様へ

2019年度から適用する各種制度、会員サービスの変更について

会長 安藤 真

本会は、2017年の創立100周年を節目に、将来を見据えた持続可能な学会運営を推進すべく、その記念事業の一環として学会運営や会員管理の効率化、情報共有のための電子媒体の一層の活用、及びそのための学会システム基盤強化等を狙いとした、グランドデザインを進めてきました。具体的には、現状のサービスにおける課題解決、学会コンテンツ活用の活性化、運営業務効率向上等の抜本的改善を行うもので、各種会員制度、サービス運用条件等についても大きな見直しを行いました。

会員の皆様におかれましては、何とぞ御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

1. 見直しの概要

今後の持続可能な学会運営を目指して、シンプル化及び財務面を考慮した見直しとなっております。見直しにあたっては、会員サービスに関わる制度面では、学会財務体質の強化を図りつつ、できるだけ複雑さを廃してシンプル化し、各種手続きや運用条件等の曖昧さも解消して、会員に分かりやすいものとするを旨としました。これらは、定款及び規則に反映しました。マイページ機能拡充による提供情報の拡大や利便性向上等も同時に実現する予定となっております。主な変更の概要については、下記2.に示します。なお、個別の条項や運用条件によりましては、これまでの会員サービスが一部制限される場合も生じますが、学会の体制強化と全体としてのサービス向上へ向けての変更ある点を勘案し、御理解と御了承頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

2. 主な会員サービスの変更について

- (1) 会員種別「特殊員」を「購読会員」に変更し、購読対象誌の拡大を行うとともに、料金体系を変更します。現特殊員には、別途移行の御案内をしています。
- (2) 個人会員に関する主な変更項目
 - ・ 大会講演論文（2年経過後）及び国際会議論文については、有料の購読オプション制度を導入致します。
 - ・ 社会人学生の方々は学生員ではなく正員となります。
 - ・ ソサイエティ追加登録費は一律（3,500円のみ）となります。
 - ・ 会員資格喪失になる会費滞納期間が2年から1年になります。
 - ・ 終身会員の条件及び会費減額条件が変更されます。
 - ・ 入会初年度の基本年会費は入会時期によらず一律となります。
- (3) 会員マイページの機能拡充・利便性向上
 - ・ 個人会員用、購読会員用（現特殊員用）に加え、維持員用マイページも設けます。
 - ・ これまでの銀行振込、口座引落、コンビニエンスストア支払、クレジットカード支払はもとより、クレジットカード支払の継続扱い、銀聯カード対応など、会費等の支払方法を拡大します。
 - ・ 会費等の支払状況、並びに会員認証後クレジットカード支払されたオンライン版文献購読料金等の決済情報等をマイページで確認できます。
 - ・ マイページからの各種書類のダウンロード機能を提供します（会員証、在会証明書、会費等の請求書、領収書等）。